

教室おすすめの取組

布野放課後子ども教室 【三次市】

取組の名前

ダンス&落語

取組の種類

イベント
伝統文化の学習

取組の内容

【概要】布野小学校で毎年11月に開催される「布野小フェスタ」（文化学習の発表会）での発表を目標に、9月から週1回の一斉下校日（水曜日）に練習を行う。

【個別の出し物について】

- (1)落語 希望を募り2人を選出。地元アマチュア落語家から指導を受ける。
- (2)ダンス 落語以外のメンバーで実施。よさこいソーラン踊りは、ビデオを活用して安全管理員により指導を行う。
- (3)衣装等 ダンスの衣装は安全管理員が自作してくれた。落語の羽織は、地域住民からの寄贈してもらった。ダンスで使う鳴子（拍子木）は、保育所からの借用。

【その他】

- 布野小フェスタでの出演時間の確保のため、小学校との交渉を行う。
- 冬休みに入った12月24日・25日には、布野町及び隣接する作木町の特別養護老人ホームなど福祉施設、計3か所を慰問して上演し、高齢者との交流を図った。

気をつけていること

- 経費を極力かけないために、物品等は借用または自作した。
- 保護者の理解促進のため、布野小フェスタへの出演や、福祉施設訪問などのことを、出演の目的なども書いて案内文書を作成し配布した。

取り組む子どもたちの様子

今年で2回目となる「ダンス&落語」だが、最初は嫌々ながらやっていた子どもたちも、段々とその気になって取り組んでくれるようになった。今年初めて落語に挑戦した子の保護者は「最近すごく積極的に自分の意見を言えるようになった。」と言っておられた。人前で発表する楽しさを少しは感じてくれていると思う。